

天狗のかくれ里

ふるきやらミュージカル



作・演出 石塚克彦
製作 ふるきやら制作部

日本のどこかにある天狗の里
ミュージカルを観て体験してみよう!

ふくしま復興支援ミュージカル

2014年8月9日(土) 開場 14:00
開演 14:30

福島市公会堂

全席自由:500円

※観劇対象は小学生以上です。

主催: 連合福島 (お問い合わせ: 連合福島 TEL 024-522-0500)

後援: 福島県、福島県教育委員会、福島市、福島市教育委員会、福島テレビ(FTV)、福島中央テレビ(FCT)、テレビユー福島(TUF)
福島民報社、福島民友新聞社

協賛: 東北労金福島県本部、全労済福島県本部、福島県民共済会、福島県労働福祉協議会

大人と子供がいっしょに観る妖怪シリーズ

秘境・天狗の里の冒険ミュージカル

地球温暖化を知ってるかい？

天狗の里にやってきた少年たちのふるさと、地球温暖化の危機にさらされています。

海面上昇によって、海に沈んでしまうツバル国やモルディブ共和国。

空気が汚れてしまったアメリカ・中国。緑をとりもどしたいエジプトの砂漠地帯。

日本はいったいどうなるのでしょうか？

天狗たちのわざで地球を救うヒミツがあるのだろうか？



東京の子どもマコト、とび箱が苦手な小学5年生
田舎の子どもミカ、野山をがけまわって育った小学6年生

いとこ同士の2人は、夏休みに瓶ヶ森へ迷いこみ、天狗にさらわれてしまいます。天狗の里では、世界中から集まった少年たちがカラス天狗となって修行していました。

マコトもミカも、修行をつんで「役に立つ人間」にならなければ、もとの世界にかえしてもらえません。

2人の冒険がはじまります！

子どもたちが自分の力で未来をきりひらいてゆくものがたり

天狗の里にはコンビニもなければ、パパもママもいません。

子どもたちは、頭をはたらかせ、体中を動かして、ガケをよじのぼり、谷をわたり、けものたちとたたかい、冒険をつづけます。

天狗たちが、森や川の声、いのちのふしぎを教えてください。

子どもたちは自分の体にやどるいのちの力にめざめ、地球のいのちを守ることを学んでゆくのです。

チーム石塚
新生ふるきやら

〒184-0004 東京都小金井市本町6-5-3 B1
電話 042-386-8355 (土日祝を除く平日10:00~18:00)
FAX 042-385-1180 <http://www.furucara.com>



石塚克彦主な受賞歴

- 1985年 第40回記念文化庁芸術祭賞
ミュージカル「親父と嫁さん」
- 1989年 第6回日本イベント大賞
最優秀企画賞
一日で創る300人ミュージカル
「夏・祭りみゅーじかる in 安塚」
- 1996年 第4回スポニチ文化芸術大賞
グランプリ
ミュージカル「裸になったサラリーマン」
- 2001年 うつくしま未来博
ジャパンエキスポ大賞
ミュージカル「ホクトウの森」
- 2002年 第14回池袋演劇祭大賞
ミュージカル「NVAの明日はわからない」
- 2005年 愛・地球博EXPOウエルカム
特別講演MUSICAL参加
- 2009年 (財)日本消防協会より
記念「纏(まとい)」授与
ミュージカル「地震カミナリ火事オヤジ」